

## 企 画 調 整 課

、  
県西二次保健医療圏における施策事業の企画調整や健康危機管理、人材育成の業務のほか、医務関係の指導、許可、衛生統計、献血等の業務を行いました。

### 1 県西地区保健医療福祉推進会議

地域の特性に応じた課題の解決に向けた取組みの方向性を示す「県西地区地域保健医療推進指針」を踏まえ、県西地区の保健医療福祉の推進に係る事項を協議しました。

### 2 保健福祉サービス連携調整会議

各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、管内における保健・医療・福祉に関する関係機関、団体等で構成する 母子保健福祉、 歯及び口腔の健康づくり推進、 精神保健福祉、 食生活対策推進の委員会及び協議会を開催しました。

### 3 健康危機管理

災害時における医療救護活動の充実を図るため、転入職員を対象とした研修等を実施しました。また、地域保健師業務連絡会議の「災害時の要援護者支援に係る保健師活動検討部会」において、災害時要援護者支援対策に係る市町等との連携体制づくりに取り組みました。

### 4 地域・職域の連携推進

地域保健に取り組む機関と職域保健に携わる団体等が連携し、県西地区の地域特性に合わせ、生涯を通じた継続的な健康づくりの推進に取り組みました。

### 5 たばこ対策・受動喫煙防止条例の推進

生活習慣病・がん対策として、禁煙サポート推進事業や児童生徒等に対する喫煙防止教育を実施しました。また、受動喫煙による健康への悪影響を未然に防止することを目的に制定された「神奈川県公共施設における受動喫煙防止条例」に係る取組みとして、県民向けにキャンペーンを実施するとともに、条例の規制対象施設への戸別訪問や、条例に関する各種相談に対応しました。

### 6 保健・医療・福祉人材の育成

保健衛生に対する専門的な知識の習得や技術の向上を図るために、保健福祉事務所職員、市町職員、保健・医療・福祉関係従事者等を対象として保健衛生研修を実施しました。  
また、保健、医療、看護、福祉関係の実習生の受入れ指導を行いました。

### 7 医務関係事務

医療の適正化と事故防止のため、病院や診療所に対する立入検査、許認可事務等を行いました。

### 8 調査・統計・報告

衛生行政施策立案の基礎資料を得るため、各種厚生労働統計調査を実施しました。

### 9 献血の推進

関係機関・団体等と連携して、献血についての普及啓発や計画採血の推進に努めました。

**10 地域保健師業務連絡会議等**

保健師活動の質の向上と県・市町の保健師業務の連携を目的として、会議や研修を行いました。

**11 地域包括ケア・在宅医療の推進**

管内の市町が目指す地域包括ケアシステムの構築を支援するため、会議や講演会を行いました。

## 1 県西地区保健医療福祉推進会議

### (1) 会議開催状況

開催日	内 容	会 場	出席数
H27. 3.27	1 地域包括ケアシステム及び在宅医療の推進について 2 地域医療構想について 3 感染症対策について 4 県西地区保健医療福祉推進会議設置要綱の一部改正について	小田原合同庁舎 3階 3EF 会議室	26

### (2) 委員 (30人)

(平成27年3月31日現在 順不同)

氏 名	団 体 名・役 職	備 考
横 田 俊一郎	小田原医師会長	会 長
山 田 純 一	足柄上医師会長	副会長
白 須 和 裕	小田原市立病院長	
山 本 裕 司	足柄上病院長	
武 田 道 彦	小田原歯科医師会長	
檜 山 義 彦	足柄歯科医師会長	
相 田 邦 彦	小田原薬剤師会長	
花 田 亮	小田原食品衛生協会会長	
小 野 康 夫	小田原市社会福祉協議会会長	
増 田 崇	開成町社会福祉協議会会長	
時 田 純	社会福祉法人小田原福祉会潤生園理事長・園長	
白 井 則 子	社会福祉法人足柄上郡福祉会ひかりの里施設長	
望 月 郁 文	社会福祉法人宝善寺事業部理事長	
萩 野 利 夫	南足柄市自治会長連絡協議会会長	
伴 フミ子	食生活改善推進団体六彩会会長	
山 崎 佐 俊	小田原市福祉健康部長	
前 澤 英 治	南足柄市福祉健康部長	
山 口 秀 俊	中井町健康課長	
石 井 浩 二	大井町子育て健康課長	
川 本 博 孝	松田町子育て健康課長	
杉 本 吉 郎	山北町保険健康課長	
草 柳 嘉 孝	開成町保健福祉部長	
内 田 恭 司	箱根町福祉部長	
細 田 政 広	真鶴町民生担当参事兼介護健康課長	
長 田 勲	湯河原町福祉部長	
高 山 博 光	小田原労働基準監督署長	
高 橋 文 明	小田原児童相談所長	
浄 泉 和 幸	県西教育事務所長	
長 岡 正	小田原保健福祉事務所長	
海 法 澄 子	小田原保健福祉事務所足柄上センター所長	

## 2 保健福祉サービス連携調整会議

	開催回数	掲載ページ	担当課
母子保健福祉委員会	1回・部会2回	P.35	保健福祉課
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	1回・部会2回	P.36	
地域食生活対策推進協議会	1回・部会1回	P.39	
地域精神保健福祉連絡協議会	1回	P.70	保健予防課

## 3 健康危機管理

### (1) 災害時医療救護訓練等

#### ア 転入職員医療救護研修

実施月日 平成26年4月24日  
 実施場所 小田原保健福祉事務所実習室  
 参加者 転入職員 23名

#### イ 防護服着脱研修

実施月日 平成26年11月19日、11月25日  
 実施場所 小田原保健福祉事務所集団活動室、多目的室  
 参加者 職員 20名

### (2) 災害時要援護者対策

災害時の要援護者支援に係る保健師活動検討部会における活動状況

区分	主な内容	回数	人数
所内体制整備チーム	・各市町の進捗状況の確認 ・災害時要援護者支援関連事業に関する情報共有・情報交換 ・HUG（避難所運営ゲーム）を用いて模擬演習	4	38
要援護者・災害派遣チーム	・台帳整備に関する課題整理 ・災害派遣保健師受入れのための資料集作成	3	16
小田原市チーム	・市保健師災害時活動マニュアル作成ワーキングへの参加 ・小田原市保健師業務研究会に参加	12	71
箱根町チーム	・要援護者災害時訓練への参画 ・個別支援計画作成の支援	14	61
真鶴町チーム	・要援護者支援対策に関する情報提供・意見交換	4	21
湯河原町チーム	・HUG（避難所運営ゲーム）・クロスロード（災害対応カードゲーム教材）を用いて発災時の対応についてシミュレーション	4	36

#### 4 地域・職域の連携推進

##### (1) 県西地区地域・職域連携推進協議会等

実施日	実施場所	内 容	参加団体・機関
H27.3.23	小田原合同庁舎 3階 3EF 会議室	議題 1 平成 26 年度活動報告 2 講演 テーマ：「県西地区地域・職域 連携推進協議会の活動 に期待すること」 講師：国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 教授 荒木田美香子氏 3 平成 27 年度の活動の方向性 4 その他	21 団体等 (地域保健関係機関) 南足柄市健康づくり課、湯河原町保健 センター、小田原保健福祉事務所、小 田原保健福祉事務所足柄上センター (職域保健関係機関) 県西地域産業保健センター、小田原労 働基準監督署、神奈川県労働安全衛生協 会小田原支部、小田原箱根商工会議 所、湯河原町商工会、足柄上商工会、 産業労働団体建設業労働災害防止協 会、かながわ労働センター湘南支所 (保険者) 全国健康保険協会神奈川支部、(株)ア サヒビール(労働安全衛生協会小田原 支部支部長事業所)、小田原市保険 課、松田町町民課 (その他関係機関等) 小田原・足柄上医師会、小田原・足柄 歯科医師会 (学識経験者) 国際医療福祉大学教授
H27. 3. 2	小田原保健福祉 事務所足柄上セ ンター 2階会議室	議題 1 職域との連携事業(H26 年度 実績)について 2 二次検診勧奨のための工夫に ついて 3 平成 27 年度 of 取組みについ て	12 団体等 (地域保健関係機関) 小田原市、南足柄市、開成町、松田 町、中井町、大井町、山北町、箱根 町、真鶴町、湯河原町、小田原保健福 祉事務所、小田原保健福祉事務所足柄 上センター(地域・職域事業担当者)
H27. 2.24 3.11	国際医療福祉大 学	次年度に向けて地域・職域連携に おける市町村支援の充実・強化を 図るため、効果的な事業展開に関 する手法等について学術的見地か ら助言を得た。	3 団体等 (地域保健関係機関) 小田原保健福祉事務所、小田原保健福 祉事務所足柄上センター (その他関係機関等) 国際医療福祉大学(学識経験者)

(2) 普及啓発活動

開催日	内 容	参加者数
H26.8月～ H27.3月	小田原地域の介護保険事業所（実施指導対象）責任者等に対し、がん検診実施状況の確認と勸奨を実施 ・従業員向けがん検診啓発リーフレットとポスターの配布	48 (事業所)
H26.6月～ H26.12月	神奈川労務安全衛生協会小田原支部産業保健研究会・準備会への参画 ・産業保健研究会に向けての打合せ、情報交換（6月・10月） ・産業保健研究会（工場見学及び産業医講演）（12月） テーマ：「産業医及び精神科医としての立場からのメンタルヘルス対応～メンタルで休んだ社員に対する見方の違い～」 講師；富士ゼロックス（株）産業医 相良雄一郎氏	35
H26.9.3	(1) 所長祝辞 (2) 「がん検診とタバコについてのDVD」を開会前や休憩時間に上映 (3) 保健福祉事務所コーナー設置 歯科（保健福祉課「歯の健康づくり事業」）として歯間清掃用具の紹介と指導（サンプル配布） パンフレット類配布：未病 ポスター掲示：未病、健康増進関係 (4) 資料配布 上記関連リーフレット類 13種	145
H26.10月	歯周病疾患予防の取り組み ・トイレに口腔ケアのポイントを記載したポスターを掲示するとともに、各職員に歯周病に関するリーフレットを配布し、その後の行動変容等等を調査するアンケートを実施	326
H27.2.2	かながわ労働センター湘南支所との連携事業 ・中小企業労働環境改善訪問事業に同行（H27.2月）し、健康診断実施後の保健指導、要精検者への会社の対応等についてヒアリング、がん検診受診推奨、出前講座などについて事業主へアプローチ	11

(3) 平成26年度 県西地区職域研修会（メンタルヘルス研修会）

開催日	内 容	参加者数
H26.7.25	自殺ゲートキーパー養成講座（県西出前講座として実施） テーマ：「自身の心の健康の保持増進と身近な方の心身の不調に気付くためうつ病と自殺問題の基礎知識を学ぶ」 講師：小田原保健福祉事務所 保健予防課長、保健予防課ケースワーカー	12
H27.2.19	講演 テーマ：「メンタルヘルスの基礎知識～ストレスについて～」 講師：国府津病院院長	122

## 5 たばこ対策・受動喫煙防止条例の推進

### (1) たばこ対策

#### ア 禁煙サポート事業（指導者研修会）

開催日	内 容	参加者数
H26.12.18	テーマ：「禁煙指導について学校ができること」 講師：渡邊内科クリニック 院長 渡邊清治氏	16 (教職員)

#### イ 児童・生徒等に対する喫煙防止教育・啓発

開催日	内 容	参加者数
H26. 7.14	県立城北工業高等学校（定時制） 生徒等への喫煙防止教育	100
H26.10.25	県立小田原高等学校定時制文化祭参加による生徒等への受動喫煙防止、喫煙防止啓発及び相談	50
H26.11. 1 ~2	関東学院大学学園祭参加による学生等への受動喫煙防止、喫煙防止啓発及び相談	92

### (2) 受動喫煙防止条例の推進

#### ア 条例周知キャンペーン

開催日	内 容	開催場所
H26.4.30	来場者、通行者への条例説明チラシ等の配布による周知	国際医療福祉大学
H26.5.25		川東タウンセンターマロニエ
H26.5.30		関東学院大学小田原キャンパス
H26.7.2		小田原短期大学
H26.7.12		真鶴町町民センター
H26.7.27		湯河原町健康センター
H26.9.2		小田原看護専門学校
H26.9.3		小田原市民会館
H26.10.2		箱根町総合保健福祉センターさくら館
H26.10.5		ダイナシティウエスト
H26.10.12		小田原短期大学
H26.10.17		小田原駅
H26.10.25		県立小田原高等学校
H26.11.1		関東学院大学小田原キャンパス
H26.11.3		小田原市立橘中学校
H26.11.27		小田原駅
H26.12.4		積善会看護専門学校
H26.12.5		箱根町社会教育センター
H26.12.18		県立小田原高等学校
H27.1.26		小田原市保健センター
H27.2.4		箱根町仙石原文化センター
H27.2.12		湯河原観光会館
H27.2.19		真鶴町民センター
H27.2.24		小田原市生涯学習センターけやき
H27.2.26		小田原市民会館

イ 戸別訪問

訪問月	地 区	訪問件数
H26. 4	小田原市	5
H26. 5	箱根町、湯河原町	9
H26. 6	箱根町、湯河原町	17
H26. 7	小田原市	20
H26. 8		0
H26. 9	小田原市、箱根町、湯河原町	40
H26.10	小田原市	41
H26.11	小田原市	24
H26.12	小田原市	102
H27. 1	小田原市、箱根町	100
H27. 2	小田原市、湯河原町	91
H27. 3	小田原市、箱根町、湯河原町	62

ウ 相談件数

	相 談 件 数 (実数)	相 談 内 容 (延数)											
		条 例 の 趣 旨 ・ 内 容	施 設 の 区 分	規 制 内 容	分 煙 基 準	分 煙 方 法	支 援 内 容	個 人 の 義 務	施 設 管 理 者 の 義 務	罰 則 関 連	そ の 他	延 件 数  (計)	
総 数	2					1						1	2
電 話	1											1	1
来 所	1					1							1



## 6 保健・医療・福祉人材の育成

### (1) 保健衛生研修

研修名	実施日	内 容	参加数
保健衛生研修	H26.12.3	「妊娠・出産・育児期に注意したい大人の感染症 ～TORCH症候群～」 講師：川崎市健康安全研究所長 岡部 信彦氏	35
	H27. 2.5	「医療コミュニケーション ～苦情のメカニズムとその対応～」 講師：奈良県立医科大学健康政策医学講座 講師 岡本 左和子氏	88

### (2) 実習生の指導

#### ア 学生実習合同オリエンテーション

		実施日	学校数	参加者数
合同セミナー	前 期	H26. 4.10	3	45
	後 期	H26. 9. 4	5	42
合同オリエンテーション	前 期	H26. 4.11	8	70
	後 期	H26. 9. 5	9	55

### イ 専攻別実習状況

	学校数	コース数	実習生数	備 考
総 数	18	17	128	
保健師	2	6	15	国際医療福祉大学小田原保健医療学部、 昭和大学保健医療学部
看護師	8	2	87	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部、 湘南平塚看護専門学校、小田原看護専門 学校看護学科、積善会看護専門学校、茅 ヶ崎看護専門学校、小澤高等看護学院、 神奈川歯科大学短期大学部、横浜市病院 協会看護専門学校
管理栄養士	5	5	17	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部、 鎌倉女子大学家政学部、文教大学健康栄 養学部、関東学院大学健康栄養学科、相 模女子大学栄養科学部
社会福祉士	2	2	3	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部、 明治学院大学社会学部
歯科衛生士	1	2	6	新横浜歯科衛生士専門学校

### (3) 医師臨床研修地域保健研修等

平成 26 年度は研修医の受入れなし

## 7 医務関係事務

### (1) 医療施設数・人口10万対率

#### ア 市町別

(平成27年3月31日現在)

	病院		一般診療所			歯科診療所		助産所		あんま・はり・灸		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	有床	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
総数	17	7.0	186	8	77.0	142	58.8	5	2.1	310	128.3	60	24.8	43	17.8
小田原市	13	6.7	153	6	78.4	118	60.5	4	2.0	225	115.3	46	23.6	36	18.4
箱根町	1	7.6	10		76.1	7	53.3			38	289.3	2	15.2		
真鶴町			2	1	26.5	2	26.5			9	119.2	2	26.5	3	39.7
湯河原町	3	11.7	21	1	81.6	15	58.3	1	3.9	38	147.6	10	38.8	4	15.5

率は、県人口統計調査(各年10月1日現在)の人口により算出(以下(2)イまで同じ)

有床診療所数は内数

#### イ 年次推移

	病院		一般診療所			歯科診療所		助産所		あんま・はり・灸		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	(有床)	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成21年	17	6.9	190	14	76.9	144	58.3	5	2.0	281	113.8	50	20.2	47	19.0
平成22年	17	6.9	187	11	75.7	146	59.1	5	2.0	285	115.3	53	21.4	40	16.2
平成23年	17	6.9	191	9	77.6	144	58.5	5	2.0	289	117.5	53	21.5	40	16.3
平成24年	17	7.0	190	9	77.7	147	60.1	5	2.0	298	121.8	55	22.5	41	16.8
平成25年	17	7.0	191	9	78.6	142	58.4	5	2.1	301	123.8	56	23.0	42	17.2
平成26年	17	7.0	186	8	77.0	142	58.8	5	2.1	310	128.3	60	24.8	43	17.8

### (2) 病床数・人口10万対率

#### ア 市町別

	病院										一般診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染		小計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
総数	1,755	726.5	704	291.4	659	272.8	0	0	3,118	1290.8	82	33.9	3,200	1324.7
小田原市	1,453	744.7	117	60.0	659	337.7			2,229	1142.3	59	30.2	2,288	1172.6
箱根町			192	1461.5					192	1461.5			192	1461.5
真鶴町											15	225.2	15	225.2
湯河原町	302	1172.9	395	1534.0					697	2706.9	8	31.1	705	2738.0

一般診療所の療養病床は20床

#### イ 年次推移

	病院										一般診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染		小計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
平成21年	1,828	740.3	704	285.1	682	276.2			3,214	1301.6	134	53.4	3,348	1355.8
平成22年	1,828	740.9	704	285.3	682	276.4			3,214	1302.7	109	44.2	3,323	1346.8
平成23年	1,814	737.4	704	286.2	659	267.9			3,177	1291.4	95	38.6	3,272	1330.0
平成24年	1,812	740.8	704	287.8	659	269.4			3,175	1298.0	95	38.8	3,270	1336.9
平成25年	1,755	721.8	704	289.5	659	271.0			3,118	1282.3	95	39.1	3,213	1312.4
平成26年	1,755	726.5	704	291.4	659	272.8			3,118	1290.8	82	33.9	3,200	1324.7

(3) 医務関係許可等取扱い件数

	病 院	一 般 診 療 所	歯 科 診 療 所	X線 装 置	助産所	あんま・ はり・灸	柔道 整 復	歯 科 技 工 所	衛 生 検 査 所
総 数	17	149	34	83	3	54(16)	17	1	0
許 可 申 請	開 設	16	2						
	使 用	3	2		1				
	変 更	5	4	1					
	二ヶ所管理		6	4					
届 出	巡回診療	13							
	開 設		35	9	34	1	19(10)	3	
	変 更	9	26	9	20		21	11	1
	休廃止・ 再開他		47	9	29	1	14( 6)	3	

「あんま・はり・灸」欄の( )は、出張専門の届出数で外数

(4) 医療関係者数

(平成24年12月31日現在)

	医 師	歯科医師	薬剤師	看護師	准看護師
総 数	453	203	648	1,784	501
小田原市	392	171	574	1,546	363
箱 根 町	12	11	16	33	35
真 鶴 町	2	5	7	3	5
湯河原町	47	16	51	202	98

医師、歯科医師及び薬剤師数は「医師・歯科医師・薬剤師調査」、看護師及び准看護師数は、「業務従事者届」による。この調査及び届出は2年に1度なので上記数値は直近で最新のもの。

(5) 病院等立入検査

病院及び診療所が医療法その他の法令により規定された従事者数及び構造設備を有し、かつ清潔保持等適正な管理運営を行っているか、実態調査、書類審査を行いました。

種 別	実施時期	実施施設数
病 院	平成26年9月～27年1月	17
診 療 所 (有床診療所・人工透析設備を有する診療所、特定眼科診療所)	平成27年1月～27年3月	6

(6) 管内の病院及び救急診療所

名 称	標榜科目	許可病床数				開設年月	備考
		一般	精神	療養	合計		
国立病院機構箱根病院	内・神内・整・泌・小・歯	199			199	昭 15. 6	
小林病院	内・消外・循・神内・外・整・脳外・小外・婦・泌・小・放・麻・歯	103		60	163	昭 26. 3	救急病院
間中病院	内・呼内・消内・消外・循内・外・整・脳外・形・皮・肛外・小・麻	90			90	昭 26. 6	救急病院
小澤病院	内・呼内・消内・循内・血内・腎内透・糖代内・小・外・神内・消外・整・婦・眼・皮・泌・小・放診・べ麻・歯口・呼外	202			202	昭 27. 6	救急病院
曾我病院	内・精・歯		399		399	昭 30.10	
小田原市立病院	内・呼・消・循・糖内分内・小・精・神内・外・呼外・整・脳外・形・心血・産婦・眼・耳咽・皮・泌・小・放・病診臨検・救・麻	417			417	昭 33. 6	救急病院
国府津病院	精		260		260	昭 37. 4	
山近記念総合病院	内・循内・外・整・脳外・形・産婦・眼・耳咽・皮・泌・小・麻・小	152			152	昭 37.11	救急病院
永井病院	産婦	45			45	昭 46. 9	救急病院
丹羽病院	内・外・肛・消内・消外	51			51	昭 53. 1	救急病院
西湘病院	内・胃・循・外・整・形・脳外・皮・美・小	45		57	102	昭 55.11	救急病院
小田原循環器病院	循内・腎内・心血・消外	97			97	昭 56.11	救急病院
太陽の門	内・小・神内・小	52			52	平 14. 4	
箱根小・リハビリテーション病院	内・神内・小			192	192	昭 45. 6	
湯河原病院	内・小・外・整・脳外・形・眼・皮・小・麻	244			244	昭 31. 3	救急病院
湯河原中央温泉病院	内			345	345	昭 39. 7	
湯河原胃腸病院	内・胃・外・皮・肛・麻	58		50	108	昭 44. 3	
総 数		1,755	659	704	3,118		

救急診療所

高木整形外科医院	整・小・小	3		16	19	昭 54.5	救急指定
総 数		3		16	19		

休日急患診療所

小田原市 休日・夜間急患診療所	内・小・耳咽・眼				0	昭 63.11	
小田原市 休日急患歯科診療所	歯				0	昭 63.11	

## 8 調査・統計・報告

調査名	調査日等	対象
国民生活基礎調査	6月5日	1地区(小田原市)
地域保健・健康増進事業報告	年度報	県・市町
医療施設動態調査	月報	病院・診療所
人口動態調査	月報	
病院報告	月報	病院
社会福祉統計報告	月報・四半期報・ 年度報	
母体保護統計	年度報	
医師・歯科医師・薬剤師調査	隔年	
歯科衛生士、歯科技工士並びに保健師、助産師、 看護師及び准看護師の業務従事者届	隔年	
患者調査	3年毎	
受療行動調査	3年毎	
医療施設静態調査	3年毎	

## 9 献血の推進

### (1) 市町別献血目標数・実績

	200ml		400ml		総数	
	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)
総数	265	382	5,005	7,092	5,270	7,474
小田原市	260	369	4,773	6,743	5,033	7,112
箱根町	1	4	43	71	44	75
真鶴町	1	1	56	69	57	70
湯河原町	3	8	133	209	136	217

### (2) 年度別献血目標数・実績

	200ml		400ml		総数	
	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)	目標数(人)	実績(人)
平成21年	187	178	5,092	5,884	5,279	6,062
平成22年	181	164	5,355	5,885	5,536	6,049
平成23年	261	122	3,999	6,217	4,260	6,339
平成24年	146	254	4,704	5,902	4,850	6,156
平成25年	156	421	5,056	7,200	5,212	7,621
平成26年	265	382	5,005	7,092	5,270	7,474

### (3) 献血推進功労者表彰

平成26年度は被表彰者なし。

## 10 地域保健師業務連絡会議等

### ( 1 ) 地域保健師業務連絡会議

開催日	内 容	出席数
H26. 5.12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年度地域保健師業務連絡会議実施結果</li> <li>・平成 26 年度地域保健師業務連絡会議実施計画について</li> <li>・保健師選択カリキュラムの実習について</li> <li>・各課新規・重点事業等情報交換</li> <li>・その他</li> </ul>	32

本連絡会議に設置した「災害時の要援護者支援に係る保健師活動検討部会」については P.17 に記載

### ( 2 ) 研究・研修

#### ア 管内保健師研修会（平塚・秦野・小田原・足柄上合同開催）

	開催日	会 場	内 容	参加人数
第 1 回	H26. 7.28	小田原合同庁舎 2階FG会議室	講演：「働く保健師のための研修 ～元気に楽しく仕事を続けるコツ～」 講師：神奈川県立保健福祉大学 看護学科 教授 加納 佳代子氏	34 (小田原HMC 管内 20)
第 2 回	H26.10. 3	小田原合同庁舎 3階3EF 会議室	1 神奈川県における保健所・市町村実習 スタンドモデルについて 説明：平塚保健福祉事務所 企画調整課 山岡主査 2 講演：「県域における保健師学生の新カリキュラム実習 対応に向けて ～実習現場での保健師学生の受入 れ準備のポイント～」 講師：東海大学 健康科学部看護学科 准教授 山崎 恭子氏 3 実習指導の実際（グループワーク） テーマ「4週間の実習をイメージした時、受入れ側とし て準備が必要なことや準備をする際の課題など」	38 (小田原HMC 管内 16)
第 3 回	H27. 3.10	平塚保健福祉事 務所 3階大会議室	講演：「効果的な事例検討会をめざして ～問題解決力と実践力を高める～」 講師：保健師のための相談室なごみ 主宰 塚原 洋子氏 事例検討：「実践力アップ事例検討会」の手法を使った事例 検討	29 (小田原HMC 管内 17)

#### イ 新任保健師研修会

開催日	内 容	参加数
H27. 3. 9	講演：「日常業務の中でデータを活かす ～データの活かし方、まとめ方を学ぶ～」 講師：神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 人間総合・専門基礎担当 教授 中原 慎二氏 演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・度数分布表の作成、表現方法による印象の違い</li> <li>・代表値の使い方（平均値・中央値・最頻値）</li> <li>・エクセルにおける関数の使い方と基本的なエクセル関数を持参した                パソコンで実習する</li> <li>・クロス集計と検定の基礎 等</li> </ul>	6

(3) 保健師業務

ア 家庭訪問

	総数	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他
					1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	18歳以上		1歳未満	1歳以上		
件数	436	24	221	39	0	17	7	0	0	0	0	79	12	19	0	0	4	2	0	1	11

(訪問内容別再掲)

	精神障害			難病					介護保険	児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
	社会復帰	老人性認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器			喘息	膚炎	アトピー性皮膚炎	
件数	4	35		12			67			5				3

イ 所内指導

	総数	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他
総数	3,333	467	1,000	4	126	0	12	0	1,062	128	4	1	6	1	8	14	7	329	156	8
面接	1,453	11	400	2	9		1		705	92								83	150	
電話	1,667	307	600	2	105		11		305	36	4	1	6	1	8	14	7	246	6	8
文書	213	149			12				52											

## 11 地域包括ケア・在宅医療の推進

(1) 県西地区における「地域包括ケア」・「在宅医療」の推進に係る情報・意見交換会  
(行政職員による担当者会議)

開催日	会場	内容	参加人数
H27. 1.27	小田原合同庁舎 4階 集団活動室	1 地域包括ケア・在宅医療に関する取組みについて ・地域ケア会議、住民向け普及啓発の状況 ・在宅医療の推進に向けた課題整理 2 「県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会」の資料の検討について 3 今後の進め方について	26

(2) 県西地区地域包括ケア会議・県西地区在宅医療推進協議会 合同会議

開催日	会場	内容	参加人数
H27. 2.18	小田原合同庁舎 3階 3EF 会議室	1 県西地区における地域包括ケア・在宅医療に関する取組みについて 2 在宅医療の推進に関する課題について	28

(3) 講演会(地域福祉コーディネーター事業と共同開催)

開催日	会場	内容	参加人数
H27. 2.25	小田原合同庁舎 3階 3EF 会議室	講演：「最期まで家で暮らしたい～在宅医療・在宅ケアの可能性～」 講師：弁護士・公益財団法人さわやか財団会長 堀田 力氏	93